

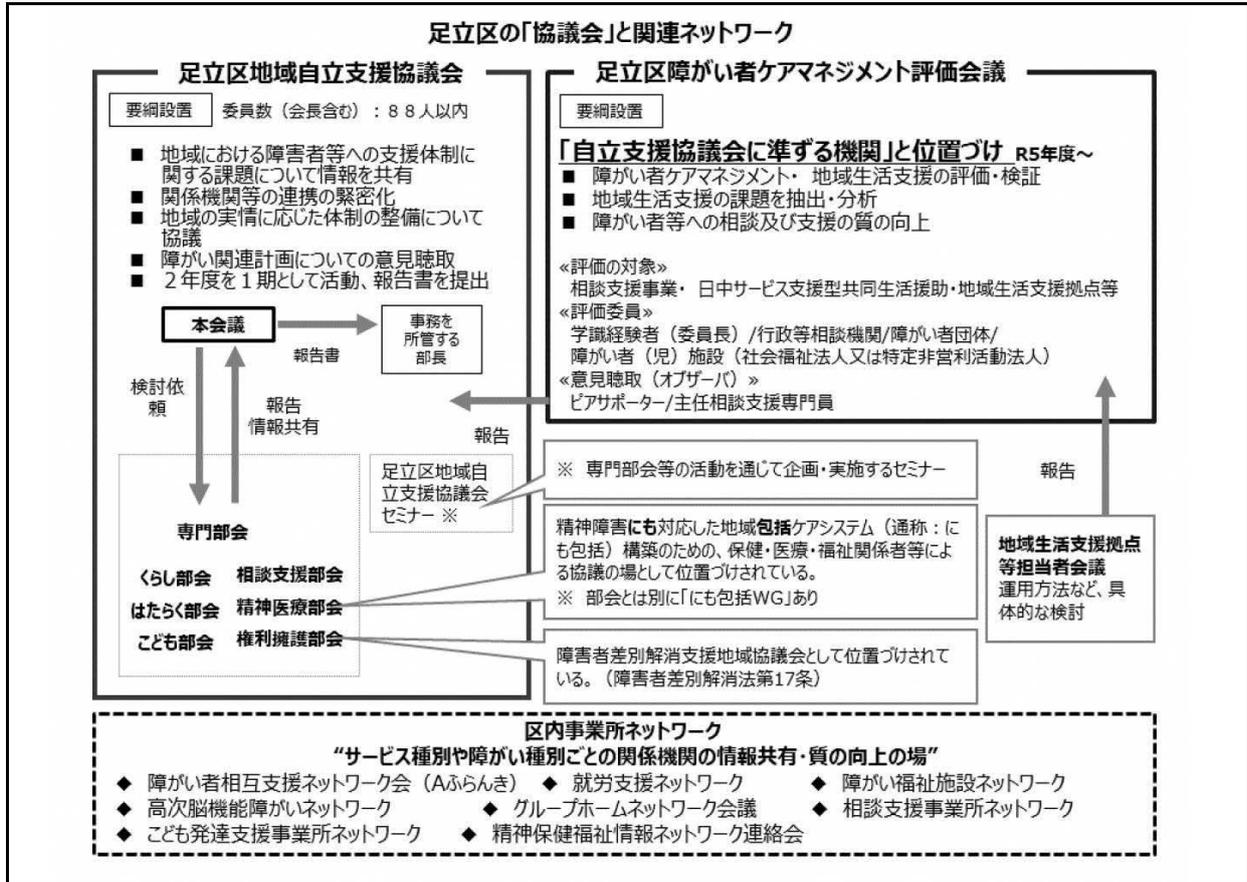
# 足立区

## 1 地域自立支援協議会の基本事項

(1) 名称 足立区地域自立支援協議会

(2) ホームページURL <https://www.city.adachi.tokyo.jp/s-eng0/jiritusienkyogikai.html>

(3) 組織図



## 2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考	経歴年数
1	会長	小澤 温	筑波大学大学院人間総合科学研究科	学識経験者		長期
2		佐藤 奈緒	足立区手をつなぐ親の会	身体・知的障害者相談員		4
3		蔵津 あけみ	足立区肢体不自由児者父母の会	身体・知的障害者相談員		5
4		片桐 愛子	あしなみ会	家族・関係団体		4
5		金子 孝一郎	足立区障害者団体連合会	家族・関係団体		1
6		樺沢 えり	東京足立病院	医療関係者		3
7		石井 達雄	民生・児童委員	民生委員・児童委員		2
8	はたらく部会長	橋本 一豊	障害者就業・生活支援センターWEL'S TOKYO	障害福祉サービス等事業者		7
9	こども部会長	小谷 博子	東京未来大学こども心理学部	学識経験者		5
10	相談支援部会長	小杉 信之	医療法人社団 成仁病院	相談支援事業者		7
11	くらし部会長	酒井 紀幸	神明障がい福祉施設	障害福祉サービス等事業者		7
12	精神医療部会長	森澤 美穂	精神障がい者自立支援センター	障害福祉サービス等事業者		6
13		永島 崇子	都立花畑学園	教育関係機関		1
14		石原 雅子	あやせ保育園	その他		1
15		中郡 英一	鹿浜第一小学校	教育関係機関		5
16		木下 幸男	ハローワーク足立	雇用関係機関		1
17		辰田 雄一	足立児童相談所	行政職員(都)		7
18		松井 美穂子	都立北療育医療センター城北分園	医療関係者		長期
19		石黒 雅浩	都立精神保健福祉センター	行政職員(都)		1
20		高橋 俊哉	社会福祉協議会	社会福祉協議会		1

No.	役職	氏名	所属	種別	備考	経験年数
21		岩松 朋子	こども支援センターげんき	行政職員(区市町村)		1
22		長門 忠雄	障がい福祉課	行政職員(区市町村)		1
23	権利擁護部会長	平 めぐみ	権利擁護センターあだち	社会福祉協議会		1
24		稲垣 智一	足立保健所	保健所		1
25		秦 英一郎	中央本町地域・保健総合支援課	保健所		2
26		山本 克広	障がい福祉センター	行政職員(区市町村)		2
27		早川 亮	障がい援護課	行政職員(区市町村)		2

## (2) 委員構成

種別	全体会・部会名				
	全体会	くらし部会	はたらく部会	こども部会	相談支援部会
学識経験者	2			1	
医療関係者	2			1	
保健所	2				
教育関係機関	2		2	3	
雇用関係機関	1		3		
企業	0		1		
障害当事者(ピアサポーター含む)	0		1		
家族・関係団体	2				1
身体・知的障害者相談員	2	2	1	2	2
相談支援事業者	1				7
障害福祉サービス等事業者	3	9	5	3	
社会福祉協議会	2				
法曹関係者	0				
民生委員・児童委員	1	1		1	1
地域住民	0				
行政職員(区市町村)	4	1	1	2	2
行政職員(都)	2			1	
その他	1			1	
計	27	13	14	15	13

種別	全体会・部会名	
	権利擁護部会	精神医療部会
学識経験者		
医療関係者	1	6
保健所		3
教育関係機関		
雇用関係機関	1	
企業		
障害当事者(ピアサポーター含む)	1	1
家族・関係団体	1	1
身体・知的障害者相談員	2	
相談支援事業者		
障害福祉サービス等事業者	2	2
社会福祉協議会	1	1
法曹関係者	1	
民生委員・児童委員	1	
地域住民		
行政職員(区市町村)	3	1
行政職員(都)		
その他		
計	14	15

### 3 地域自立支援協議会の活動状況

#### (1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

（相談支援部会）相談支援従事者の資質向上の取り組みについて協議。

② 就労支援に関すること。

（はたらく部会）障がい者雇用の現状と地域課題の抽出。障害者雇用促進法及び障害者総合支援法の法改正により受けている影響や環境の変化について協議。

③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

（精神医療部会）「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けたワーキンググループの事例検討から抽出された、地域移行等の課題について協議。  
（くらし部会）地域移行等について課題の共有・協議。

④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること。

（くらし部会）65歳到達に伴う障がいサービスから介護保険・高齢サービスへの移行期の課題について協議。

⑤ 医療と福祉の連携に関すること。

（精神医療部会）「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けたワーキンググループの事例検討から抽出された医療と福祉の連携の課題について協議。  
（くらし部会）医療連携の課題について協議。  
（こども部会）医療的ケア児の支援について協議。

⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること。

（相談支援部会）重層的支援体制について協議。  
（精神医療部会）「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けたワーキンググループの事例検討から抽出された課題について協議。  
（権利擁護部会）当事者からの体験談や事例を通じて権利擁護支援の課題について協議。

⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること。

（はたらく部会）企業向けに人材不足の解消の障がい者雇用、福祉的就労等についての情報発信用リーフレットの作成

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

（本会議）地域生活支援拠点等の検証、日中サービス支援型共同生活援助の評価・検証、相談支援のモニタリング結果の検証の仕組みについて協議、実施。

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

（権利擁護部会）民間事業者の合理的配慮の提供の義務化について取り上げ、差別解消・合理的配慮についての課題や成年後見制度を含む権利擁護支援について協議。

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

（本会議・ケアマネジメント評価会議）地域生活支援拠点等の取り組み状況の報告及び地域生活支援拠点等の機能と関連する地域課題について協議。

⑪ 障害福祉計画等に関すること。

（くらし部会）障がい福祉計画より、障がい福祉サービスや地域移行・地域定着等のくらし部会に関連する施策内容について協議。

⑭ その他（セミナーの実施）

「障がい者差別解消と合理的配慮」および「総合的に学ぶ意思決定支援」をテーマにセミナーを実施。

## (2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

### ① 情報の顕在化

本会議及び各専門部会にて、各領域、ライフステージ毎の地域課題を抽出している。

### ② 情報共有・情報発信

本会議及び各専門部会にて、地域課題を共有し、内容をホームページに公開している。

### ③ 分野を越えてのネットワークの構築

本会議及び各専門部会にて、保健・医療・福祉・教育などの幅広い委員を選出し、ネットワークを構築している。

### ⑤ 地域課題の整理

各部会で1年ごとに活動報告書を作成・整理している。

### ⑥ 課題解決に向けての検討

本会議及び各専門部会にて、抽出・整理された地域課題について検討している。

### ⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

「障がい福祉計画等」の策定の進捗の報告・意見聴取を行っている。

### ⑧ 社会資源の開発及び改善

地域生活支援拠点等及び日中サービス支援型共同生活援助、相談支援のモニタリング結果の検証、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築について協議している。

### ⑨ 構成員の資質向上・研修の場

構成員の資質向上等に寄与するために、必要に応じてオブザーバや講師を招き、説明や講義等を受けている。また、専門部会等の活動を通じて企画・実施するセミナーを開催している。

### ⑩ 権利擁護・虐待防止

権利擁護部会にて、地域における障がい者差別、合理的配慮、権利擁護の事例等について障がい者、関係団体、事業者等と情報を共有し、障がい者差別の解消及び合理的配慮、権利擁護の推進について検討している。なお、権利擁護部会は、差別解消支援地域協議会の機能を担っている。

### ⑪ 相談支援過程における評価（相談支援の質の評価、機関等及びそれらの連携に関する評価、施策に関する評価、政策作成に係る提言）

足立区障がい者ケアマネジメント評価会議を自立支援協議会に準ずる機関と位置づけ、地域生活支援拠点等の検証、日中サービス支援型共同生活援助の評価・検証、相談支援のモニタリング結果の検証の検討を行う等、施策や地域支援・ケアマネジメント過程等の評価を行っている。

## (3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

### ① 相談支援の質及び量

（相談支援部会）相談支援事業所に関する課題について協議。相談支援従事者の資質向上の取り組みについて協議。

## ② 社会資源の開発及び改善

(本会議・ケアマネジメント評価会議) 地域生活支援拠点等及び日中サービス支援型共同生活援助の評価・検証、相談支援のモニタリング検証の検討、実施。

## ③ 権利擁護・虐待防止

(権利擁護部会) 事例を通じ把握した課題について協議。意思決定支援・成年後見制度と権利擁護支援におけるチームによる権利擁護支援について検討。

## ④ 高齢福祉分野との連携

(くらし部会・精神医療部会等) 事例を通じ把握した課題について協議。  
(くらし部会) 障がいのある方・ご家族・介助者・事業所の職員等の高齢化の課題への対応について検討。

## ⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

(相談支援部会・くらし部会) 現状を共有し、人材確保と育成について協議。  
(くらし部会) 介護者負担軽減ツール(パワースーツ・床走行式リフト等)の体験を実施。

## ⑥ 緊急・災害等対応

(くらし部会) 緊急時の課題や対応について協議。

## ⑦ 医療的ケア

(くらし部会・こども部会) 委員等を通じて把握した医療的ケアの課題について協議。医療機関の各診療科における障がい理解や受入が課題。

## ⑧ 障害児支援

(こども部会) 委員等を通じて把握した障がい児支援の課題について協議。  
新規に開設する児童発達支援センターやペアレントメンターについて情報交換。

## ⑨ 教育支援

(こども部会) 委員等を通じて把握した教育支援の課題について協議。

## ⑩ 就労支援

(はたらく部会) 委員等を通じて把握した就労支援の課題について協議。  
障がい者雇用の現状や就労分野の障がい福祉サービスの在り方について検討。

## ⑪ 地域移行・地域定着支援

(精神医療部会) 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」ワーキング等を通じて把握した地域移行・地域定着支援の課題について協議。長期入院者の調査を実施。

## ⑫ ライフステージを通じた支援

(くらし部会・こども部会・相談支援部会) 委員等からの事例を通じて把握したライフステージを通じた支援の課題について協議。

## イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

### ⑦ 医療的ケア

医療機関(各診療科)における障がい理解や受入が課題。医療機関への連携体制構築は、広域での対応が必要である。

## 4 地域自立支援協議会の活性化

### (1) 法改正に伴う地域自立支援協議会の見直し等（複数回答）

- ④ 地域課題の抽出を促進するため、地域の相談支援事業者等が参画する機会を増やした。

（相談支援部会）今年度から区内の主任相談支援専門員全員が委員として参加し、地域課題の抽出やモニタリング結果の検証に向けた仕組みづくりを進めている。

- ⑤ 地域生活支援拠点等の整備、コーディネーターの配置等、地域生活支援拠点等の整備や機能の充実について検討・検証を行った。

足立区障がい者ケアマネジメント評価会議を自立支援協議会に準ずる機関と位置づけ、地域生活支援拠点等の検証を実施している。

### (2) 地域で生活する当事者の声の反映（複数回答）

- ③ 本会議や専門部会にオブザーバー等として参加して意見をいう機会を設けている。

委員構成として、全ての障がい種別を網羅している訳ではないため、本会議や各専門部会に必要があれば、委員以外を招き、意見聴取ができるよう「オブザーバ」の仕組みを設けている。

### (3) ICTの活用（複数回答）

- ① 当事者等が集合形式での参加が難しい場合、ハイブリッド形式（集合とリモートの双方に対応した方法）で会議を実施

対面開催とWeb会議の併用による会議開催も可能としている。

- ② 会議録作成等に、音声認識による文字起こしツールを活用

会議録作成時は、録音データから音声認識による文字起こしツールを活用可能。

## 5 地域移行・地域生活支援の取組

### (1) 施設入所者・長期在院者等の実態把握（複数回答）

- ① 入所施設や入院先の病院に出向いて、本人や家族の地域移行の希望を調査

R5年度、R6年度に区内精神科病院に入院している区民長期在院者（1年以上）の調査を実施。R6年度には対面調査にて本人の地域移行の希望等を調査した。

- ② 施設入所者や長期在院者等に対し、アンケート等を実施

長期在院者に対し、R5年度に書面調査、R6年度に対面調査を実施。

- ④ 障害支援区分の認定調査の際に実態を把握

認定調査時に成育歴聴取や本人希望の把握等を行っている。

- ⑤ その他（ReMHRADの630調査）

630調査にて長期入院者の数を把握している。

## (2) 利用しているサービス等（複数回答）

### ① 相談支援（地域移行支援など）

退院準備として、地域移行支援、相談支援を利用している。

### ② グループホーム等の体験利用

地域移行支援の中でグループホームの体験利用をしたり、グループホーム体験利用の支給決定をしたりしている。

### ③ ピアサポーターの活用

病院からの依頼により、地域活動支援センター（区が委託）のピアサポーターが院内での座談会等に参加している。